

奄美群島成長戦略ビジョン

実施計画(後期)

第1章 総説

1. 実施計画について

奄美群島成長戦略ビジョン実施計画（以下、「実施計画」と言う。）の策定の意義は、奄美群島成長戦略ビジョン及び基本計画で記載した、ビジョン実現のために群島全体あるいは各島で取り組むべき基本方策や基本計画を推進するにあたって、地元 12 市町村や奄美群島広域事務組合などが重点3分野（農業、観光/交流、情報）と2分野（文化、定住）において実施する施策の計画として策定するものである。

また、前回の奄美群島振興開発特別措置法から創設された奄美群島振興交付金の、市町村計画の基礎となるものとして、限られた予算をより効果的・計画的に執行するための計画という一面も有している。併せて、基本計画と同様に、実施計画の定期的な進捗評価（PDCA サイクル）によって、社会情勢や経済状況、市町村の財政状況等の変化に応じて、奄美群島振興交付金だけでなく、様々な財源の活用によってビジョンの実現を着実なものとするために、計画期間内における柔軟な計画変更を可能とする。

さらに、各実施計画に記載された施策は、通常の市町村予算書等で区分される「事業」を、1単位ないし複数単位でまとめた「プロジェクト」という位置づけにしていることから、具体的な事業化や詳細な制度設計、予算等については、各市町村等における検討や議会の審議、国県支出金の要望等を経て決定するものである。

2. 実施計画の期間

実施計画の期間は基本計画と同様に、奄美群島成長戦略ビジョンの期間である 2014 年度から 2023 年度までの 10 年間のうち、2014 年度から 2018 年度までを前期 5 年間、2019 年度から 2023 年度までを後期 5 年間とする。

奄美群島成長戦略ビジョン	
ビジョン 2014年度～2023年度	
基本計画（前期） 2014年度～2018年度	基本計画（後期） 2019年度～2023年度
実施計画（前期） 2014年度～2018年度	実施計画（後期） 2019年度～2023年度

第2章 奄美群島全体と各島における実施計画

1. 奄美群島全体の実施計画

① 人材の確保・育成、教育

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
1	奄美群島成長戦略 ビジョン実現事業 (人材の確保・育 成、教育)	奄美群島 広域事務 組合	奄美群島事業者のスキルアップ等を目的に、レベルの高い最適な講師陣を迎えた人材育成の場を創出する。また、人材育成事業受講修了者などの社会的地位の向上等を目的に、フォローアップ事業や成果発表会を実施する。さらに、世界自然遺産登録に向けて自然観光資源の利用に当たって配慮すべき事項(ルール等)の協議・検討と併せて、質の高いエコツアーガイドや地域通訳案内士を確保する。	2014	2023	農・ 観・ 情・ 定・ 文

② 奄美群島の魅力の発揮

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
2	奄美群島成長戦略 ビジョン実現事業 (奄美群島の魅力 の発揮)	奄美群島 広域事務 組合、(一 社)奄美 群島観光 物産協会	観光誘客プロモーション(各種メディア、エージェント、一般消費者へのプロモーション、インバウンド推進等)、ブランド向上(物産展等)及びプロジェクトツーリズム創出(丸の内朝大学、観光コンテンツの充実等)を通して、観光物産振興を推進し、奄美群島一体となったスケールメリットを発揮する。	2014	2023	農・ 観・ 文

③ 共生・協働の推進、交流・連携の強化

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
3	奄美群島成長戦略 ビジョン実現事業 (共生・協働の推 進、交流・連携の 強化)	奄美群島 広域事務 組合	自発性とアイデアをもった民間事業者に対して、立ち上がり時の資金的・経営的支援を一体となって実現する体制を構築する。また、事業者の着実な成長をサポートし、群島の産業振興を牽引する新たな担い手への進化を群島全体で支援する体制も構築する。併せて、群島12市町村の移住支援情報の一体的発信、移住希望者と地元住民とのパイプ役となる人材育成を含めた体制整備、移住の必要条件である住宅の確保等を含めた定住促進に取り組む。	2014	2023	農・ 観・ 情・ 定・ 文

④ 市場の拡大（ヒト・モノ・カネ・情報）

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
4	奄美群島成長戦略 ビジョン実現事業 （市場の拡大）	奄美群島 広域事務 組合、（一 社）奄美 群島観光 物産協会	観光誘客プロモーション、ブランディング向上及び観光コンテンツの充実等や、新たな市場開拓など戦略的なマーケティング施策を推進する。	2014	2023	農・ 観・ 文
5	条件不利性改善事業	市町村、 協議会	奄美群島の農林水産物の販路・生産拡大等のための輸送費支援、航路・航空路運賃軽減事業、奄美群島交流需要喚起対策特別事業及び奄美・沖縄連携交流事業を実施する。	2018	2023	農・ 観

2. 奄美大島の実施計画

① 人材の確保・育成、教育

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
1	国際交流・地域間交流の推進プロジェクト	奄美市	地域力の維持・強化を図っていくため地域外の人材を受け入れ、各種の地域協力活動を行ってもらい定住・定着を図る。	2016	2019	農・観・情・定
2	計画的・効率的な行財政運営プロジェクト	奄美市	活力あるまちづくりのため、農林水産業、観光/交流、情報分野の人材育成を図るとともに、次世代を担う学生がグローバル人材として知見を広げるための研修機会の確保を図る。	2014	2019	農・観・情
3	地域農業資源（人・農地・物）育成プロジェクト	大和村	高齢者（70才以上）所有園の管理作業委託費助成や、荒廃農地解消費助成、主幹作物スイカ・タンカ等果樹及び防風苗木購入費助成や集出荷に伴う機器整備、青年就農給付金事業（経営開始型）、実証園における村内小中学生の体験学習と村内外者の交流等、地域における農業資源の効果的な活用と総合的な育成を推進する。	2014	2023	農・観・情・定
4	新規就農育成	宇検村	青年就農の確保及び所得の安定のために、青年就農給付金（開始型）事業を実施する。	—	—	農
5	農家育成支援	宇検村	新規品目の推奨やさとうきび産地化推進、農業・農村活性化推進施設等整備、耕作放棄地解消対策を推進する。	2014	2023	農
6	6次産業化整備支援事業	瀬戸内町	新たな農産加工品の開発、商品化に意欲の高い生産者へのサポートを強化する。	2014	2023	農
7	観光人材育成プロジェクト	龍郷町	地域資源のPR及び、体験交流受入のできるボランティアガイドの育成と、ボランティアガイド協議会発足に向けた取組を実施する。	2014	2023	農・観・情・文・定

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
8	農業振興プロジェクト	龍郷町	農業及び畜産業等の振興に対する手厚い支援を実施し、農林水産物の直売を行う「町民フェア」を開催。農業従事者及び新規就農者にとって魅力ある施策を展開する。	2014	2023	農・情・文・定
9	雇用機会の拡大プロジェクト	奄美市	人材不足に悩む地元中小企業等の働き方改革及び雇用者確保を総合的に支援するため、これまでの新規雇用者確保対策等の施策を統合し、より効果的かつ弾力的な取組みを推進する。	2014	2022	観・定
10	情報産業の振興プロジェクト	奄美市	情報通信産業の付加価値の高い仕事を誘致するための、スキルアップ助成事業や ICT を活用したフリーランスの支援等を実施する。	2014	2023	情・定
11	大和村地方創生関連プロジェクト (人材の確保・育成・教育)	大和村	高等教育機関等のフィールドワーク受入れ、及びインターンシップを活用した地域活性化に必要な産業維持のための短期的なマンパワーを確保する。	2019	2023	観・情・文・定
12	ICT で学校・家庭・社会を結ぶ教育振興プロジェクト	龍郷町	電子黒板やタブレット端末を活用し、教職員及び児童生徒が教材を積極的に利活用し、創造性の高い教材の共有や児童生徒の集中力を高める効果を期待する。	2014	2023	情
13	生涯学習の推進プロジェクト	奄美市	シマの特色を生かした体験を通じて、子供たちの持つ豊かな創造性や可能性を引き出し、シマに愛着を持つ青少年を地域ぐるみで育成する。	2014	2021	文・定
14	定住の促進プロジェクト	奄美市	移住者を対象とした住宅の新築及び、リフォームに対する助成を実施する。	2014	2020	定
15	学校教育の推進プロジェクト	奄美市	群島内唯一の高等教育機関である奄美看護福祉専門学校の安定運営に向けた PR 等に関する支援や各高等学校の生徒数確保に向けて魅力を発信する事業、小規模の小・中学校における離島留学に係る事業等を実施する。	2014	2022	定
16	子育て支援・定住促進プロジェクト	大和村、宇検村	出産祝金支給や高校生通学バス助成等によって、子育て支援と定住促進を図るほか、移住体験や留学などで交流人口を拡大する。	2014	2023	定
17	ふるさと留学プロジェクト	大和村	村内小中学校への里親留学の受入を支援する。	2014	2023	定

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
18	住まいの充実プロジェクト	大和村	新築住宅助成や定住促進住宅整備、空き家改修事業等によって住環境の充実を図る。	2014	2023	定
19	ふるさと婚活プロジェクト	大和村	結婚祝い金の支給及び、婚活イベントの開催や情報発信によって若者の定住促進を推進する。	2014	2023	定
20	瀬戸内町定住促進対策プロジェクト	瀬戸内町	加計呂麻留学制度や都市部での移住交流イベントへの参加、地元住民・先輩移住者と交流できる移住体験ツアーの実施、空き家住宅改修、出産祝い金等によって定住促進対策を図る。	2014	2023	定
21	古仁屋高校振興対策プロジェクト	瀬戸内町	古仁屋高校に在学する生徒において、通学距離に応じて通学費用の一部助成等を実施するほか、町外から古仁屋高校に入学した生徒に助成金を支給する。	2014	2023	定
22	地方創生関連プロジェクト（人材の確保・育成・教育）	奄美大島水産業推進協議会	水産業を持続的に産業として発展させていくため、6次産業化に向けた具体的な戦略策定、販路調査、島内の人材育成・供給システムを構築する。	2016	2019	定
		奄美大島南部町村地域医療介護連携協議会	瀬戸内町と宇検村における医療介護の十分な確保に向けた体制を構築する。	2016	2019	定
23	大学設立等可能性調査・検討プロジェクト	大島内5市町村	奄美への大学等の設立に関する可能性を調査する。	2016	2023	定

② 奄美大島の魅力の発揮

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
24	観光施設整備プロジェクト	龍郷町	手広海岸や倉崎海岸のトイレ・シャワー施設の設置、奄美自然観察の森につながる里道の自然散策遊歩道整備等の観光施設整備によって交流人口を拡大する。	2014	2023	農・観・情・文・定
25	観光資源創出・保全プロジェクト	龍郷町	埋もれている観光資源発掘による町歩きマップの作成や、ソテツ・バショウ群生地の下草の伐採等による景観及び観光資源の保全等を推進する。	2014	2023	農・観・情・文・定

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
26	漁場環境改善プロジェクト	龍郷町	漁港周辺の土地を活用して駐車場スペースや東屋等を整備し利便性及び交流人口を拡大する。	2015	2019	農・観
27	活力ある商工業の振興プロジェクト	龍郷町	織工養成所を活用し、伝統工芸を通じた交流促進と後継者育成を図る。	2016	2022	農・観・情・文・定
28	地方創生関連プロジェクト	龍郷町	集落における観光プログラムの立案や特産品の創出に向けた取り組み及び、ICTの活用拠点となるコワーキングスペースの整備等を図る。	2019	2021	農・観・情・文・定
29	ICT活用による交流人口拡大プロジェクト	龍郷町	世界自然遺産登録を見据えた公衆無線LANの整備や、サーフィンの世界大会開催実績のある手広海岸の波の映像を世界に発信する。	2020	2023	農・観・情
30	奄美満喫ツアープロジェクト	大島内5市町村	旅行会社等が企画・造成する旅行商品（奄美旅行）にかかる費用に対する助成やイベントコンベンション助成、バスツアー支援、学生スポーツ合宿助成等の実施及び奄美の自然・文化・歴史等の地域資源を活かした体験プログラム利用者へ助成を実施する。	2014	2023	観
31	地場産業の振興プロジェクト	奄美市	奄美ふるさと100人応援団のネットワークを活用した団員の相互連携、郷友会連携交流事業の実施。	2014	2023	観
32	観光の振興プロジェクト	奄美市	世界自然遺産の登録によって見込まれる、観光客の増加に対する受入れ体制の強化や、拠点となる施設のリニューアル、都市圏でのPRの実施等に取り組む。	2014	2022	観
33	文化の振興	奄美市	文化財の説明板の整備や各地域の伝統文化の映像保存等を行い、大切な郷土文化の保存・継承を図る。	2014	2023	観・情・文

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
34	いもーれ奄美プロジェクト	大和村	村の自然・文化・歴史を案内できるガイド育成や、島外における村との交流自治体へ奄美大島・大和村をPRするための誘致（旅費）補助を実施する。	2014	2023	観・文・定
35	奄美再発見プロジェクト	大和村	個性的で潤いある街並み景観や良好な道路空間・沿道環境等の整備、島南西部の観光ルートの検討・パンフ・広報を実施するほか、体験交流プログラムの開催に伴う支援を実施する。	2014	2023	観・情・文
36	文化の拠点プロジェクト	大和村	古の大和村と伴に歩んできた旧家の跡地にその旧家を守ってきた“石垣”囲まれたその敷地に、歴史民族資料館を建設し、文化の文化財の発信の拠点とするとともに、歴史資料館に、ノロの祭具等を展示し、村民や子どもたち等に村内の文化財を広く情報発信する。	2019	—	観・文
37	大和村地方創生関連プロジェクト	大和村	集落をフィールドに島暮らし体験や住民との交流を主体とした地域密着型観光の提供、観光地として利便性向上のための施設整備により住民が主体となった観光地づくりを図る。	2015	2023	観・情・文・定
38	光ブロードバンドプロジェクト	大和村、瀬戸内町	光ファイバー整備によって、情報発信基盤整備を図るほか、安全・安心な生活支援等に活用する。	2017	—	観・情・定
39	奄美らしい観光スタイルの構築プロジェクト	宇検村	世界自然遺産登録を見据えた観光総合案内所の整備や物産展への出展、地元で埋蔵している観光素材を掘り起こし、伝統、文化、歴史等の広報活動を実施する。	2019	2021	観・文
40	観光振興	瀬戸内町	町内のデング害虫の駆除等によって観光振興を図る。	2014	2023	観
41	地方創生関連プロジェクト	瀬戸内町	奄美大島全体を集客装置とみためDMOを確立し、奄美大島の観光誘客と経済に大きなインパクトを与える施策を推進する。	2015	2019	観
42	奄美大島チャレンジスポーツ運営協議会運営	龍郷町	運営協議会が行うスポーツイベントの開催に関し支援を行い、もって交流人口拡大に寄与する。	2014	2023	観

③ 共生・協働の推進、交流・連携の強化

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
43	奄美群島自然共生プロジェクト	奄美市 大和村 宇検村 瀬戸内町	野生化した山羊から農作物に対する食害被害の防除を図るほか、傷病クロウサギを保護することによる自然生態系との共生を図る。	2014	2023	農・観
44	市民協働の推進プロジェクト	奄美市	市民団体やNPOから事業を公募し、ハード及びソフトの両面から共生・協働のまちづくりを支援する。	2014	2023	農・観・文
45	都市農村交流プロジェクト	宇検村	都市圏児童を対象とした体験プログラムの運営や観光宿泊・交流施設の整備を図る。	2014	2023	農・観
46	集会所建設工事プロジェクト	瀬戸内町	老朽化した集会所施設の建て替えにより集落の活性化に取り組む。	—	—	農・観・文・定
47	清水公園改修プロジェクト	瀬戸内町	スポーツ合宿誘致のために清水公園の総合的な改修を実施する。	2019	2023	観
48	サンゴ礁保全対策プロジェクト	大島内 5市町村	サンゴ礁の保全を目的として、オニヒトデ等の駆除と、定期的なモニタリング等を実施する。	2014	2023	観
49	スポーツ・レクリエーションの振興プロジェクト	奄美市	スポーツキャンプ誘致のためのプロモーションを実施し、交流人口を拡大する。	2014	2023	観
50	自然環境の保全と活用プロジェクト	大島内 5市町村	サンゴ礁やウミガメ等に対する保全活動の支援の実施や、希少生物を捕食するノネコ発生源対策として野良猫等への不妊手術等を実施する。	2014	2023	観・文
51	安心・安全なまちづくりプロジェクト	龍郷町	近年多発する突発災害等を含む災害に対する防火体制、情報通信手段の強化及び、エフエム龍郷の難聴地区を解消する。	2014	2020	情・定
52	大和村安心安全村づくりプロジェクト	大和村	指定避難所の機能の充実を図り、安心安全な村づくりを推進する。	2019	—	定
53	防災、災害対策プロジェクト	宇検村	避難施設等の整備を図る。	2021	2022	定
54	診療所整備プロジェクト	宇検村	村内唯一の診療所施設の老朽化に伴う新規整備を行い、診療機能の充実と、医療従事者を安定的に確保する。	2023	—	定
55	海上交通整備	瀬戸内町	せとなみ代替船を建造する。	2014	2022	定

④ 市場の拡大（ヒト・モノ・カネ・情報）

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
56	農林水産業の振興プロジェクト	奄美市	農林水産業の担い手育成、生産基盤の整備、生産拡大に向けた支援、輸送コスト低減の支援等を実施する。	2014	2023	農・文
		奄美市さとうきび振興対策協議会	サトウキビの単収向上、農家の負担軽減に向けた支援等を実施する。	2014	2023	農
		大島地区衛生組合	山羊・島豚の食文化を伝承するとともに、安定した食肉供給基盤を構築するための施設を整備し、畜産振興につなげる。	2014	2023	農
57	特産品販売促進プロジェクト	大和村 瀬戸内町	豊富に存在する農産林産物、製品の食品機能性の調査分析や、消費者の属性、消費力、社会動向等の調査、各種加工製品開発、特産品加工・販売施設整備や情報発信機能の整備充実等を実施する。	2014	2023	農・観・情・文・定
58	大和村地方創生関連プロジェクト (市場の拡大)	大和村	合同会社の設立による新たな雇用創出により、定住人口の増加を図り、高齢農家耕作支援を実施することで、特産農産物を量的確保し、地域産業の活性化に向けた6次産業化を図る。	2016	2023	農・観・情・文・定
59	林産業振興プロジェクト	大和村	特用林産物の振興を図るため、シイタケ種駒購入助成を実施し、生産意欲向上を図る。	2015	2023	農
60	奄美農業創出支援事業	瀬戸内町 龍郷町	営農施設整備や農業機械導入、地域特性を活かした農業生産の確立を図る。	2015	2023	農・文・定
61	亜熱帯の特色ある1・5次産業の振興プロジェクト	龍郷町	既存施設をリニューアル整備し、利便性の向上と交流人口を拡大する。	2015	2023	農・観・情・文・定

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
62	観光PR推進プロジェクト	龍郷町	映画・CM等の製作者へ誘致提案や奄美大島を題材としたアニメーション映画の作成、海外からの観光客の満足度UPのためのガイドブック作成等を実施する。	2015	—	農・観・情・文・定
63	水産業振興プロジェクト	大和村	水産業の経営安定化を図るために、漁具購入等に対する助成や、種苗放流を行うことで水産資源の保全を図る。	2014	2023	観・文

3. 喜界島の実施計画

① 人材の確保・育成、教育

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
1	就農者確保・支援プロジェクト	喜界町	営農支援センターや優良農家での農業研修受入や、青年就農給付金による新規就農者支援、農業大学進学助成、営農用ハウスの整備等によって農業後継者ならびに新規就農者を確保する。	2014	2023	農・定
2	喜界町地方創生関連プロジェクト (人材の確保・育成、教育)	喜界町	喜界町において人手が不足している分野（漁業、情報）の資格取得・資質向上に必要な講義の受講料などに対する助成や医師確保を目的とした修学資金の貸与、在宅ワーカーやオペレーターの育成、町内での創業希望者を対象とした創業支援、地元事業者に対する新技術・新製品開発に係る支援並びに販売促進活動に資するコーディネーターの確保支援により、産業活性化の重要な役割を担う人材の確保・育成を図る。	2019	2023	農・観・情・文・定

② 喜界島の魅力の発揮

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
3	喜界馬復活プロジェクト	喜界町	喜界馬を育成する厩舎及び観光客等とふれあえる牧場の整備、飼育員及び調教師の育成を実施する。	2016	2023	観・文
4	喜界馬活用プロジェクト	喜界町	御者の育成と、喜界島観光物産協会や農業青年クラブと連携し、喜界馬によるシマあるきやトレッキングコース散策を実施する。	2017	2023	農・観・文
5	喜界町地方創生関連プロジェクト (魅力の発揮)	喜界町	スカイスポーツやマラソン大会といったスポーツイベントや地域のにぎわい創出を目的としたイベントなどの開催に対する助成、伝統行事体験モニターツアーの実施や参加旅費助成、地域の魅力再発見に関する集落資源調査、景観条例や景観形成計画作成による景観保全、島の魅力の一つである柑橘樹の病疫防除、喜界島サンゴ礁科学研究所に対する研究・調査費の支援により、喜界島独自の魅力を島内外へ広く発揮するとともに、移住コンシェルジュの採用や空き家改修並びに移住体験ツアーの実施などによる移住定住促進を実施する。	2019	2019	農・観・情・文・定

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
6	観光振興推進プロジェクト	喜界町	世界ジオパーク認定に向けた体制の構築やジオガイドの育成及びジオパークの見どころとなる「ジオサイト」の整備、空港臨海公園並びに志戸桶海水浴場の整備・リニューアルや着地型体験メニューの開発及びブラッシュアップにより観光振興を推進する。	2019	2023	観・文

③ 共生・協働の推進、交流・連携の強化

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
7	喜界町地方創生関連プロジェクト (共生・協働の推進等)	喜界町	スポーツ合宿誘致の推進と併せて、島民が安心して住み続けることができる地域づくりを推進するため、集落の自主的・主体的な活動の支援や、三世帯同居に伴う住宅改修費の一部補助、子ども医療費助成、子育て支援サークルの設置、保健師や母子保健推進員による乳児家庭訪問、子育て世代のドック費用等助成、妊産婦検診費用及び島外妊産婦検診や出産時に係る交通費・宿泊費助成を行う。	2019	2023	農・観・定
8	スポーツ合宿誘致推進事業	喜界町	奄美らしい温暖な気候を生かしたスポーツ合宿誘致を推進するために、クロスカントリーコースを整備する。	2021	2021	観
9	サンゴ礁保全対策	喜界町	喜界島周辺海域におけるサンゴ礁のモニタリング調査を行う。	2019	2023	観・文

④ 市場の拡大（ヒト・モノ・カネ・情報）

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
10	喜界町地方創生関連プロジェクト (市場の拡大)	喜界町	小規模農家並びに高齢農業者等の収入確保と雇用創出を目的とした農産物直売所の運営支援、ICTを活用した牛舎分娩見守りカメラの設置助成による畜産振興、空き店舗の無料貸与による起業・創業促進、地域食材の活用推進に係る新商品・新サービスの開発や研究等を行う事業者への支援、特産品等の生産・製造事業者に対する島外での商談会等の参加費用助成により市場を拡大する。	2019	2019	農・観・情・定

4. 徳之島の実施計画

① 人材の確保・育成、教育

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
1	農業青年者育成プロジェクト	徳之島町	農業青年者で組織する団体の活動支援や、農業青年者が農業機械免許取得のためにかかる航空運賃の支援を行う。	2014	2023	農
2	園芸増産プロジェクト	徳之島町	農業生産基盤を強化するための雇用創出事業や研修及び気象条件に左右されにくい農業経営を確立するためのハウス施設等、新規投資負担や省力化のための施設整備等を行う。また、病害虫等による農作物への被害軽減をするための防除薬等の補助を行う。	2014	2023	農
3	肉用牛増頭プロジェクト	天城町	繁殖素牛の導入・保留による繁殖牛の増頭や肉用改良牛の促進を行うことで、生産者の意欲向上と肉用牛の振興を図る。	2014	2023	農
4	新規就農者支援	伊仙町	新規就農者に対して就農初期に資金提供を行い、農業従事者の確保・育成を図る。	2014	2023	農・観・情・文
5	徳之島ツーリズムプロジェクト	徳之島町	徳之島エコツアーガイド連絡協議会と連携し世界自然遺産登録時にエコツアーガイドとして活躍できる人材の育成やエコツアーモデルコースの作成、(一社)徳之島観光連盟と連携した外国人観光客向けの観光パンフレット作成及び、観光パンフレットに掲載する島料理店マップを作成する。また、「あまみシマ博覧会」の実施者増加のためにプログラム実施に係る助成を行い徳之島の魅力を活用した交流人口を拡大する。	2017	2023	農・観・情・文・定
6	地方創生関連プロジェクト(人材の確保・育成、教育)	徳之島町	課題解決型のプロジェクト型学習や地域ビジネスの可能性を企画するキャリア教育を柱とした共創の仕組づくりと実践及びWebデザイン等のクリエイティブ分野の人材を育成する。	2018	2023	情・定
		天城町	農業専門の指導者を招へいし、新規就農希望者に対して農業に関する基礎知識や栽培技術指導を行うことで、農業の担い手を確保する。また、遊休農地の利用拡大や地産地消を目的とした「農業塾」を後期も引き続き開催する。	2015	2023	農・定
		伊仙町	農業生産額の向上や活性化のため、技術向上・新規就農の確保・効率的な農家経営等ための農業者の交流や研修を行う。	2017	2020	農

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
7	伊仙町移住定住受入プロジェクト	伊仙町	定住者受入に必要な住宅改修に対する補助や空き家の有効活用のためのマッチング支援及び企業誘致等を促進することで、定住者や雇用を確保し地域の活性化を図る。	2014	2023	観・情・定
8	イヌチ 命 どう 宝 タカラ プロジェクト	徳之島町	町民の経済的負担を軽減するため島外での特定不妊治療者等への助成を行う。また、産科医小児科医の処遇改善のための支援手当を支給することで専門医の確保及び定着を図る。	2014	2023	定
9	空き家改修プロジェクト	天城町	UIOターン希望者へ提供できる空き家改修や空き家バンクの有効活用した定住促進により地域活性化を図る。	2014	2023	定

② 徳之島の魅力の発揮

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
10	サトウキビ増産対策プロジェクト	天城町	農作業の機械化による省力化を行い生産性の向上を目的に、さとうきび用農業機械導入費用の助成を実施する。	2014	2023	農
11	園芸産地強化プロジェクト	天城町	植え付け作業や収穫作業効率化のための機器導入の補助を行う。また、新規就農者や高齢農家を対象に気象状況に左右されない安定した園芸品目生産のためのハウス設備導入の支援事業を実施し、農家の所得向上や園芸振興を推進する。	2019	2023	農
		伊仙町	労力の軽減や生産コストや作業時間の削減のための共同利用機械導入の支援及び農業生産基盤を強化のための栽培講習会や先進地研修等を実施する。	2019	2023	農
12	有害鳥獣対策プロジェクト	天城町	イノシシによる農作物被害を軽減するため、アニマルネット等をほ場周囲に設置し、侵入防止対策を講じる。	2014	2023	農
13	徳之島観光活性化プロジェクト	徳之島町	観光客が安心・安全に観光できる環境を維持・継続するための環境資源の保全及び昔から受け継がれてきた伝統文化の「なくさみ(闘牛)」体験ツアー等や施設整備、指定文化財等の観光拠点整備を実施する。	2019	2023	農・観・情・文・定

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
14	世界自然遺産登録推進プロジェクト	徳之島3町	世界自然遺産登録へ向けて喫緊の課題である、ネコによるアマミノクロウサギ等の希少動物の捕食を防止するネコ対策事業を徳之島3町ネコ対策協議会において実施する。	2016	2023	観
15	自然環境保全プロジェクト	徳之島3町	オニヒトデ駆除とサンゴ礁のモニタリング調査を実施し、サンゴ礁を守ることで自然環境の保全を図る。	2014	2023	観
16	水産物流通支援実証プロジェクト	徳之島町	水産物振興のため、水産物の出荷団体が沖縄本島まで出荷する際の輸送費の一部を補助すると共に、生産基盤の強化や販促活動等を実施する	2019	2023	観
17	魅力ある観光地整備プロジェクト	天城町	老朽化が進んでいるマリンスポーツ拠点や観光地施設を整備し、観光地の安全性と充実を図る。	2017	2023	観
		伊仙町	滞在型の観光を促進するための観光地整備事業を実施する。また、トレイルコースやエコバイクルート等の町の魅力を網羅した観光マップを作成する。	2021	2022	観
18	地方創生関連プロジェクト（魅力の発揮）	天城町	希少な在来植物の保護するための外来植物の伐採や世界自然遺産登録に向けた観光地の環境整備を実施する。	2019	2023	観
		伊仙町	住民が地域活動を主体的に行い、社会保障を使わない健康増進・地域包括システムの充実と受け皿となる「まちづくり会社（仮称）」を立ち上げる。	2015	2022	観・情・文・定
19	情報通信基盤強化プロジェクト	伊仙町	観光・防災拠点における公衆無線 LAN の整備を行い安定した情報通信サービスを確保する。さらに、災害通信設備のデジタル化及び防災行政無線の配布を引き続き全戸配備に向けて実施し、災害に強いまちづくりを推進する。	2015	2023	観・情
20	徳之島 ICT 利活用推進プロジェクト	徳之島町	資料館や町史などの文献データ化し、唄や踊りを後世に残すと共に伝承や学習の場に活用しやすく整理する。	2019	2023	観・情・文
21	UIO ターン促進プロジェクト	徳之島町	地域防災の課題の解決と定住人口の増加や集落の活性化を図るため、地域の防災・景観面から問題となっている空き家及び周辺環境の整備を行う。また、増加傾向にある空き家を募集・登録する空き家バンクの制度をつくり、UIO ターン希望者へ提供できる体制を構築する。	2018	2023	観・情・文・定

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
22	奄美らしい離島教育推進プロジェクト	徳之島町	本土から小規模校へ離島留学生を受入れ、留学生が学校生活を通じて豊かな地域文化に直にふれることで徳之島に愛着を持ち、児童・生徒を含む地域住民は留学生と活動することで本土との交流を図る。また、小規模校において ICT を活用した教育推進事業を実施し、少人数指導の魅力を全国に発信する。	2017	2023	観・情・文・定
23	天城交流拡大プロジェクト	天城町	世界自然遺産候補地や大河ドラマ「西郷どん」放映等により、徳之島への観光客の増加が見込まれている。そこで、各観光地に観光情報の入ったQRコードを設置し、観光情報を誰でもが得られる設備を設置する。また、島外から移住の希望のある女性と町内の独身男性との交流の場を設けて交流人口増加と移住定住を図る。	2021	2023	観・文・定

③ 共生・協働の推進、交流・連携の強化

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
24	スポーツ合宿定着化支援プロジェクト	徳之島町	合宿関連施設等の整備及び島外からのスポーツ合宿等の支援や誘致活動、各種スポーツ教室を開催し町民のスポーツへの興味・関心と健康増進を図る。 また、魅力のあるスポーツ合宿地として豊かな環境資源を活かした各種イベント等の情報発信することにより観光客を誘客する。	2017	2023	農・観・情・文・定
25	子どもと高齢者の健康増進プロジェクト	徳之島町	子どもから高齢者までが利用可能な遊具を設置し、子どもと高齢者の健康増進と地域コミュニティの活性化を図る。	2019	2023	定

④ 市場の拡大（ヒト・モノ・カネ・情報）

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
26	天城町水産業活性化プロジェクト	天城町	本町は、本土の漁業と比べ販売・生産面で不利性を有する。よって、漁業生産の向上に寄与する漁業従事者が漁具や漁業資材の導入及び水産加工設備等の設置をする際に補助を行い、経費負担を軽減することで水産業の活性化することにより漁業の再生を図る。	2017	2023	農

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
27	グリーンツーリズム	伊仙町	地産地消・食育の普及促進事業を引き続き小学校・中学校・幼稚園・保育園・社会人向けに実施し、食と健康と農の連携を図る。	2014	2023	農・観・情・文
28	天城おいしいもののPRプロジェクト	天城町	農産加工施設の機能強化や直売所を建設し、町内や島内の農林水産物及び加工品の市場拡大を推進する。	2020	2020	農・観・定
29	地方創生関連プロジェクト(市場の拡大)	徳之島町	プレミアム商品券の発行を引き続き継続して行い、町内での消費喚起対策を継続して実施する。	2015	2023	定
		天城町	本町の定住人口の増加を促進するため、UIターン者を対象とした創業支援を行い、地域経済の活性化に寄与する。	2014	2023	定

5. 沖永良部島の実施計画

① 人材の確保・育成、教育

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
1	6次産業化推進事業	知名町	直売所や農家レストランの整備、商品開発、人材研修等によって6次産業化を推進する。	2017	2023	農
2	畜産振興プロジェクト	知名町	機械導入、畜舎建設によって生産者の支援を行い、畜産振興を図る。	2017	2023	農
3	地域循環共生圏づくりプロジェクト	和泊町	地域の活力を最大限に発揮する「地域循環共生圏」の考え方の基に、持続可能な地域づくりを通じて、「地域循環共生圏」の創造に向けた取組を推進するとともに、それらを担う人材育成に取り組む。	2019	2023	農・観・情・文・定
4	伝統芸能保全プロジェクト	伝統芸能継承委員会	インターネット・スマートフォンに対応した沖永良部島歴史検定アプリの導入や、伝統文化を次世代に継承する人材として歴史コンシェルジュを育成する。	2017	2023	農・観・情・文・定
5	産地強化プロジェクト	組合等	地域農業の振興や担い手集約型への取組の支援や、新規に営農を始める生産者の活動支援を行う。	2019	2023	農・定
6	地方創生関連プロジェクト（人材の確保・育成、教育）	和泊町	移住・定住等に関する総合窓口の設置や空き家改修の支援を行い、受入体制を整えるほか、ICT環境の整備による学習支援、医療・介護・住まいや日常生活の支援の担い手育成、島で安心して子どもを産み育てられる環境の充実により、人材の育成・確保に取り組む。	2015	2023	情・定
7	小さな島でもでっかいスポーツ環境創出プロジェクト	知名町	沖永良部島におけるスポーツコミッション組織の育成と、スポーツを通じた他地域との交流を図り、スポーツ合宿を見据えた取組を行う。	2018	2020	情・定
8	沖永良部移住・定住推進プロジェクト	和泊町	移住・定住推進関係者による協議会を立ち上げ、移住体験ツアーの実施や、移住者同士の交流、HPを活用した移住支援情報の発信、空き家等改修に係る費用の補助や移住者用住宅の整備を行いつつ、沖洲会と連携した島外からの人材獲得等によって、沖永良部島への定住促進を図る。	2015	2023	定

② 沖永良部島の魅力の発揮

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
9	地方創生関連プロジェクト（魅力の発揮）	和泊町、おきのえらぶ島観光協会	住民の交流の場づくりや、新たな観光資源の開発や島の自然・農業・漁業体験メニュー構築などの地域資源の活用、学生インターンシップの受け入れ等を行い、魅力発揮に取り組む。	2015	2023	農・観・情・文・定
10	農漁業推進プロジェクト	和泊町	農漁業の事業者と連携し、農漁業と観光を調和した新たな地域づくりを支援していく。また、奄美群島の世界自然遺産登録を見据え、群生する亜熱帯植物や琉球石灰岩の断崖、さとうきび畑、石垣のある集落などのロードを選定し、ランニングやサイクリングで周遊出来る地域資源とする。これにより、健康・スポーツ観光と農漁業体験を合わせ、満喫出来る観光コンテンツの創出を目指す。	2019	2020	農・観・情・文・定
11	シマの商店街活性化プロジェクト	知名町	交流拠点創出事業で行った調査等を基に、観光客が周遊しやすい環境整備を行う。	2020	2021	観・情
12	文化財利活用事業	知名町	住吉貝塚や世之主関連の史跡の整備と教育・観光資源としての活用と情報発信、及び町内の文化遺産を活用し子ども達への体験ツアーを行う。	2016	2023	観・情・文
13	シマの観光推進プロジェクト	知名町、おきのえらぶ島観光協会	観光・物産の情報発信拠点及び販売施設や、組織強化等の活動を推進する協議会の運営を支援し、地元住民の暮らしの中心エリア（＝町のヘソ）に観光客と地元住民が交流を持てる場をつくることにより、観光客が住民との触れ合いを通して「思いがけない体験」に出会う機会が広がる「島らしい観光スタイル」を構築する。	2014	2023	観・情・定
14	島の宝活用推進事業	知名町	島ムニの保存継承や集落遺産の掘り起こし、遺産マップ・看板等の設置、様々なジャンルの公演を実施し、町民の文化による資質向上を目指す。	2017	2023	観・文
15	文化遺産保存・継承プロジェクト	和泊町	文化遺産の適切な保存と観光資源としての情報発信に取り組む。	2018	2019	文
16	民俗・民謡促進事業	知名町	高倉等の茅葺き技術の継承や茅の育成、民謡・民舞継承者対象のコンクールを行い、普及を図る。	2014	2023	文

③ 共生・協働の推進、交流・連携の強化

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
17	リーディングプロジェクト	和泊町	ガイドブック作成やプロモーション素材制作などにより、北山文化圏ロード構築を目指す。	2019	2020	観
18	シマの宿泊施設再生補助プロジェクト	知名町	島のホテルやビジネスホテル・民宿事業者・有識者により『シマのホテル再生プロジェクト推進委員会』を設置・運営する。	2019	2020	観・情・文・定
19	環境保全プロジェクト	和泊町、知名町	周辺海域の特に保全する必要がある海域等で、オニヒトデやレイシガイ等のサンゴ礁食害生物の駆除を実施し、また、サンゴの生息状況等のモニタリング調査を行い、サンゴ礁保全を図る。	2014	2023	観・文
20	環境にやさしい循環型エコの町づくりプロジェクト	和泊町	海岸漂着物の清掃、電気自動車・バイク（公用車）の推進など、集落を含めた官民一体となって循環型エコのまちづくりを推進する。	2014	2023	観・定
21	防災拠点施設整備事業	知名町	災害時に備え、避難所において配慮が必要な方（妊婦、介助が必要な方等）を優先的に避難させ、災害時の物資等の備蓄室、救援物資の中継・分配機能、支援部隊の受け入れ等を総合的に行うことができる施設として整備し、平時は、研修室での地域住民の交流の場としても利用する。	2014	2020	情・定

④ 市場の拡大（ヒト・モノ・カネ・情報）

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
22	農業生産基盤強化プロジェクト	和泊町	営農ハウスの導入や定期的な土壌・土層改良、平張施設、花き選花施設、トラックタンカー、ばれいしょ保管施設、キャトルセンター、乗用管理機、新品目・新品種の導入及び整備、メイチュウ防除、畜舎等整備・機械の導入に加え各農業分野において ICT を導入し農業生産の基盤強化を図ることで農業振興を総合的に推進する。	2014	2023	農
23	安心農産物生産拡大プロジェクト	和泊町	IPM 等環境に配慮した資材活用に対する助成の実施や視察・外部アドバイザーの活用、6次産業化の支援等を行い直売所の経営を強化する。	2019	2023	農
24	ブランド産地強化プロジェクト	和泊町	バレイショハーベスターの導入や平張内薬剤散布機開発・導入により安定的な増産を図りつつ、春のささやき及びえらぶゆりの販路拡大のため、マーケティング調査を実施する。	2017	2023	農

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
25	和泊町水産物流通支援実証事業	和泊町	沖縄への水産物の移出に係る輸送費を支援することにより、生産拡大や販路拡大等の取組を促進し水産業の振興を図る。	2016	2023	農
26	地方創生関連プロジェクト（市場の拡大）	和泊町、知名町	農林水産物の積極的な PR により認知度を上げ、有利な販売形態の実現や新規品目を導入する担い手支援、販売データ分析を取り入れながらの商品開発等により安定した農業を確立する。	2015	2023	農
27	葉たばこ振興事業	知名町	管理作業車の導入によって生産者の支援を行い、葉たばこ振興を図る。	2019	2023	農・定
28	園芸振興プロジェクト	知名町	研修会開催・実証ほ設置・販売促進活動、営農用施設・機械等整備によって災害に強い園芸振興を図る。	2014	2023	農・定
29	さとうきび増産プロジェクト	知名町	トラクターや植付機等の導入によってさとうきび増産を図る。	2019	2023	農・定
30	施設園芸推進プロジェクト	知名町	新規品目導入支援施設として営農用施設の貸出や、高収益品目導入支援として営農用施設整備等によって施設園芸を推進する。	2019	2023	農・定
31	観光協会の多機能化プロジェクト	知名町	ご当地キャラクターによる地域のイベントや観光物産展等におけるの広報 PR 活動の強化、グッズの販売促進を図る。	2015	2023	観・情
32	シマにメディア誘致プロジェクト	おきのえらぶ島観光協会	観光 PR 効果を高めるため、映画やテレビ局、雑誌等の取材支援等によるマスメディア誘致を推進する。	2017	2023	観・情・文・定
33	シマの特産品開発プロジェクト	知名町	特産品の安定生産・消費・宣伝のため、島外にある道の駅等への販路開拓を目指し、島外に在住する沖永良部出身者の郷土愛を高める。	2020	2023	観・文

6. 与論島の実施計画

① 人材の確保・育成、教育

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
1	定住・移住推進プロジェクト	与論町	定住・移住受入に必要な住宅改修に対する支援や、企業誘致・起業・就業支援のための説明会・講習会の開催と求人情報の収集、情報提供等を行い、与論島における定住・移住をさらに促進する。	2015	2023	定
2	ゆんぬツーリズム推進プロジェクト	与論町	近年の滞在型・体験型観光のニーズに対応するため、民泊及び体験メニューの整備に係る協議会の運営を補助し、民力の活用による観光振興を図るほか、民泊の推進及び質の向上を図るため、民泊実施事業者の研修や修学旅行における民泊利用を推進するきめ細やかなプロモーション活動を展開するとともに、滞在型・体験型観光の推進に資する島の特性を生かした体験プログラムの開発及びプログラム提供者の育成等によって、ゆんぬツーリズムを総合的に推進する。	2015	2023	農・観

② 与論島の魅力の発揮

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
3	ヨロンイメージアップ観光地づくりプロジェクト	与論町	近年の相次ぐ大型台風の襲来等により島内海岸緑地の塩害被害や侵食箇所が多数見られることから、旅行客が快適に滞在できるよう海岸緑地等の環境整備を進めるとともに、老朽化した観光施設の更新及び新たな拠点施設等の整備を通じた利便性の向上により、観光地としての魅力を拡大する。	2015	2023	観
4	歴史探訪プロジェクト	与論町	郷土研究会と連携し、史跡ツアーガイドの養成とともに史跡の整備復元・改修による新たな観光コースの開発及び受け入れ体制の整備を実施することで、与論島における文化資源の魅力化を図り観光への活用を推進する。	2014	2023	観・文

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
5	黒潮「海の道(ルート58)」文化交流プロジェクト	与論町	奄美・琉球文化圏においては国道58号線による陸の道と、黒潮が流れる海の道によりつながっているが、北緯27度線により分断された歴史も持つこの地域特有の文化を活かし、その境目に位置する与論島において音楽や舞踊・芸能などの文化交流イベントを開催し、奄美・沖縄両地域のファンの誘客とともに新たな観光客の掘り起こしを図るほか、ターゲットを絞り込んだ効果的で戦略的なプロモーション活動の展開によるイメージ発信のさらなる推進に取り組む。 また、城跡や城(グスク)集落など琉球文化圏の影響が色濃く残る遺跡群や集落の生活文化、舵引きパンタやハミゴーなど島に伝わる貴重な文化遺跡群を活用した観光ルート作成・マップの整備、奄美群島島づたいのコースや沖縄との県境27度線を越えるコース設定など与論島の地理的特性を生かしたマリンスポーツ等のイベント開催等によって、群島としての地域性を活かした交流人口を拡大する。	2014	2023	観・文
6	ヨロンの魅力の発揮プロジェクト	与論町	テレビやウェブ動画及び雑誌媒体等のメディアにおいて消費者への訴求力のある映像や文章を用いた戦略的なプロモーションを展開することで与論島の魅力を多角的に全国へ発信し誘客へとつなげるとともに、島内の老朽化した商業・観光施設や宿泊施設のリニューアル助成による観光地としての魅力向上を図る。 さらに、観光繁忙期やイベント開催時におけるボランティア活用を積極的に推進し、ボランティアをとおした参加型研修プログラムの造成による観光メニューの開発を図る。	2015	2023	観・文
7	離島留学推進プロジェクト	与論町	離島留学の意思で与論島の中学校・高校に移住・転校してくる生徒・家族を対象とした補助実施及び学生寮整備による居住空間の確保等により離島留学のさらなる推進に取り組む。	2017	2023	定

③ 共生・協働の推進、交流・連携の強化

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
8	サンゴ礁保全プロジェクト	与論町	与論島の周囲に広がるサンゴ礁は、希少性の高い自然環境であるとともに、水産業・観光業等の地域産業にとって重要な資源となっている。こうした島の豊かな自然環境を保全し後世へ継承するために、造礁サンゴの生育状況を把握するためのモニタリング調査及び食害をもたらすオニヒトデ等の有害動物の駆除を実施し、与論島の海洋環境保護を図る。	2014	2023	観

④ 市場の拡大（ヒト・モノ・カネ・情報）

No.	施策	実施主体	概要	事業期間		分野
				始	終	
9	園芸活性化プロジェクト	与論町	与論島の園芸農業の生産基盤強化のため、新品種・新技術の導入、実証、検証及び先進地視察による現地研修を実施するとともに、ビニールハウス及び照明・灌水等付帯設備の整備等により、与論島の園芸農業の振興を図る。	2014	2023	農
10	特産品開発プロジェクト	与論町	島内の農水産物を活用した特産品の加工施設及び直売施設を整備し産業振興へつなげるために、加工品販売に係る組織の整備・運営等、特産品戦略に係る方策の検討を行う。	2016	2023	農
11	干ばつ対策プロジェクト	与論町	ボーリング整備等灌漑設備に対する支援やため池の水質改善のための技術確立によって干ばつ対策を行う。	2014	2023	農
12	しまの特色を生かした特産品づくりプロジェクト	与論町	農産物・海産物等与論特有の特産品を利用した特産加工品（お土産品）の開発支援や、マーケティング等への助成を行い特色ある特産品づくりを支援する。	2014	2023	農・観
13	輸送コスト支援	与論町	離島の条件不利性を改善するため、本町で生産された水産物の沖縄までの移出及び資材等の移入に関する輸送コストを支援する。	2016	2023	農・定